

四旬節第3主日の説教

金 大烈 神父 2011年3月27日(日)

《この渇きから解放されるために》

主の平和。

皆様、疲れていらっしゃるのでしょうか？ 私も疲れているのですから、たぶん皆様も疲れていらっしゃると思います。ガソリンを入れるのにも何時間も待たなければならないので、今は何もできないし、何もすることもありません。それでも疲れます。

今日の福音(ヨハネ 4:5 - 42)では、ヤコブ(旧約聖書のヤコブ)が作った井戸のそばで、イエス様が休んでいます。なぜ休んだのかというと、旅に疲れたからです。イエス様が疲れているのです。そして座っています。時間は真昼です。イスラエルの人々は、ふつうは早朝の暑くない時間に水を汲みに行く習慣でした。しかしこの女の方は、真昼に水を汲みに行ったのです。イエス様は、まるでその女の方を待っていたようでした。イエス様はその女の方に、「私は喉が渇いているから水を飲ませてくれないませんか。」と頼みます。すると女の方は、「あなたはサマリア人ではなくて、ユダヤ人ではありませんか。私たちサマリア人とユダヤ人は、あまり交際をしません。それなのになぜ私に頼むのですか。」と答えます。するとイエス様は、「私が誰であるか分ったら、たぶんあなたの方から私に頼むだろう。」という話をしますね。

この福音を読んで、いろいろなことが思いだされました。

一つは、なぜイエス様が疲れているのか、です。私たちが、その疲れを更に大きくしているのではないのでしょうか。今のこの世の中をご覧になっているイエス様の心は、かなり疲れているのではないのでしょうか。私たちがイエス様とどちらが本当に疲れるのでしょうか。この世の中を見ている救い主であり、命の主であり、全ての責任をとらなければならない神様のほうが、私たちよりもっと疲れるのではないかと、という気持ちがありました。もしできればその疲れがとれるように、私たちが少しでも助けてあげる時ではないかと思えます。たぶん、そのくらい神様の心が痛くてたまらない時なのだろうと思いました。

もう一つです。私たちが疲れています。そして疲れたことがすぐに顔に表われてしまうような状態です。「疲れていません。」と言っている、その顔には疲れが表れています。皆様を見ている私の眼にもそれがはっきり分かります。いつも笑顔で「お元気ですか。」と言う皆様の顔にも、疲れが見られます。

では、その疲れをどうしますか？ どうすればよいのでしょうか？

『渇く』という言葉の意味は、何でしょうか？ 皆様は何に渇いているのでしょうか？ もっと簡単に言いましょ。皆様は今、何が欲しいのでしょうか？ 今一番欲しい物、望むことは何でしょうか？ 結論を先に申し上げます。この飢え渇きを満たすものは、この世の中にはありません。私たちは、何

をしてもこの渇きを満たすことはできないのです。よく考えてください。皆様が今、望んでいらっしゃるもの、欲しがっているものが手に入ったとしましょう。それで渇きはなくなるのでしょうか？ 飢えはなくなるのでしょうか？ いいえ、そんなことは絶対にありません。

今、私が一番望むべきものは何なのか。どうすれば、この渇きから解放されるのか。私も本当に複雑な心境です。水を飲めばよいのか、酒を飲めばよいのか、それとも人の笑顔を見ればよいのか。

イエス様がおっしゃったことをよく考えてみましょう。結局、『渇き』というのは、『孤独』です。『寂しさ』です。いろいろな感情のまとめは、『寂しさ』なのです。愛する人がたくさんそばにいても、結局人間という存在は、『寂しさ』の中にいます。その『寂しさ』を乗り越える唯一の方法を人類は今まで探して来ましたが、しかし解決出来なかったのです。

それでも私たちは、諦めてはいけません。イエス様がいらっしゃるのです。皆様の心の中には、根本的に何かを望む心があります。その望む対象が、過ぎてしまうものではなくて、飲んでもすぐ渴いてしまう水ではなくて、一度飲んだらいつまでも希望を失わないで、死ぬときまで走り寄ろうとする強い心が生じるものを望んでください。それが信仰です。その信仰が私たちにできていれば、何とか乗り越えられるのでしょうか。疲れていても笑顔が浮かべられるのでしょうか。それができなければ、私たちはいつも気分が良かったり悪かったり、その繰り返しの中で生きるしかないと思います。

一度飲んだら渴かない水、その水はすでに皆様の心の中にあります。それを生かしてください。それ以外のものは、何の役にも立ちません。数えきれないほどのお金を持っていても、何の意味があるのでしょうか。死んでしまえばおしまいです。体も腐ってしまうのです。

私が申し上げたいのは、魂です。霊魂です。心です。そのために全力を尽くして恵みを求めましょう。それが信仰です。それがきちんと出来ている人に正しい意味の分かち合い、正しい意味の施しができるのです。そして、正しい意味の楽しめる人生を過ごせるのだと思います。

ありがとうございました。